

皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日
- ◇例会場
- ◇事務所



第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp

UNITE
FOR
GOOD

よいことのために手をとるあおう

第1699回例会 令和7年8月7日(木)

【会長の時間】

畝 徳治

皆さん、こんにちは。月初めは米山梅吉さんのロータリー関連の活動について、長い記事の中から短くして紹介していきます。今回は東京ロータリークラブの設立の経過について読まさせていただきます。前回日本人の福沢諭吉、渋沢さん、米山さん、福島さんの名前を出しましたが、福島さんは何者かという事です、日本人として初めてのロータリアンだろうという事です。アメリカで仕事をしている時にアメリカのロータリーの入会していたという事です。



福島喜三氏は1919年12月に約2年に及んだロータリー生活に一応の結末をつけて、帰国する事になった。これより先ダラスロータリークラブの会長リチャード・メリウェザーは地区ガバナーR. E. ビンソン宛て10月31日付けで出状し、福島が日本にロータリーを設立出来るかもしれないから、よろしく斡旋を願いたいと記している。この手紙はそのままシカゴに移牒され今日も保存されている。文中に福島が過去2年間、熱心なロータリアンであった事が記されている。

ダラスRC会長のこの手紙から国際ロータリークラブ連合会が東京にロータリークラブを設立すべく福島を特別代表に委嘱したのは1920年(大正9年)2月28日付であった。クラブ設立の期限は同年6月末までとなっていた。福島がこの委嘱状を入手したのはおそらく3月も半ばを過ぎた頃であつたろう。

当地事情を詳細調査の結果、だいぶ前に全権を米山梅吉氏に一任しました。同氏は三井銀行の常務取締役であり、この目的(注:クラブ設立)のために最適任者であると考えます。最近になって米山氏は私を訪ねて見えました。この計画に対して強い熱意を示され、クラブ設立に明るい見通しを持っておられます。私も全く同感であります・・・

こうして福島は大正9年(1920年)2月、まだ38才で本店に帰ってきて、三井物産の副支配人で、いわば勤め人であった。創立するためのメンバーを集めるには大変だと考えたのであろう。

こうして米山は大正9年8月、自らが選定したのであろう18名を集めて、ロータリー創立の説

明をする。その場所は東京銀行集会所である。さらに9月1日には設立準備委員会を開き、10月20日、やはり東京銀行集会所で、創立総会を開いた。このとき出席したのは24名中14名である。ここで米山は東京ロータリークラブ初代会長に選任される。福島は幹事となり、翌日の10月21日に創立総会の終了をロータリー本部に報告した。ここ日本におけるロータリークラブ第1号、東京ロータリークラブが誕生した。

米山はメンバーを選ぶについて、高い基準を設けた。いわば国家的な人物、国際的な視野を有する人物というのが選考の基準であった。このような考え方は、大阪ロータリークラブにもそして、その後のロータリークラブへと受け継がれた。国際的な視野ということからすれば、英語が出来る事が前提であった。

その記事の中には創立時の会員名簿が載っています。肩書きを見てくださという形だと思います。

【幹事報告】

山田 利明

1. 地区事務所より

- ①地区大会ゴルフコンペ開催の案内
- ②クラブ行動計画推進セミナーの内容について
- ③会員増強・新クラブ結成推進月間リソース

2. 鶴ヶ島ロータリークラブより

- 米山記念奨学生スピーチコンテスト開催の案内

3. ロータリーの友より手引き書

4. 秩父地区暴力排除推進協議会定期総会結果について



【理事役員会議】

プログラムについて

8月	7	木	通常例会	理事役員会
	14	木	休会	
	21	木	通常例会(会員卓話)	
	28	木	親睦夜間例会	
9月	4	木	休会	
	11	木	通常例会	理事役員会
	18	木	休会	
	25	木	ガバナー補佐訪問	
	30	火	ガバナー公式訪問	於: 秩父神社



四つのテスト

小林 悟会員

初めての4つのテストのリーダーを務めさせていただきました。

先日参議院選挙がありました。我々薬剤師会の職域代表が何とか当選しました医師の方も当選しました。医療関係はなかなか厳しいところがありますが、地域の皆様のために医療が成り立つように頑張っていこうかなと思っています。

出席率

免除以外の 会員	出席免除 会員	出席	メイク	出席率
8	0	5	0	62.5%

Rotary JAPAN
ロータリーの友



8 August
2025

Rotary

ロータリーの友の音読

ロータリーの友8月号

国際政治学者・放送大学名誉教授
高橋 和夫
福岡県北九州市生まれ。大阪外国語大学外国語学部卒。1974年、ロータリー財団留学生としてアメリカコロンビア大学に留学。国際関係論修士。クエーンズ大学客員研究員。放送大学教員などを経て、2018年「一般市民の先達技術安全推進研究所会長」「アフリカとイスラエル」講義担任。2021年「パレスチナ問題の展開」(左右社、2022)など著書多数。

SPEECH



SPEECH

2025年2月18日 国際ロータリー第2770地区・越谷ロータリークラブ夜間例会講演要旨

高橋和夫

国際政治学者・放送大学名誉教授

Kazuo Takahashi

“復活”したトランプの世界戦略

250年のアメリカの歴史から見た場合、ドナルド・トランプ大統領の戦略はそれほど異常ではないという話を、歴史を振り返りながら申し上げたいと思います。「ヨーロッパには関わらない」というのがアメリカの伝統的な外交です。アメリカ・ファーストを掲げた人は、実はトランプが最初ではなく、私の分析では3人目です。